

日本GLP株式会社

代表取締役社長 帖佐 義之 様

「GLP 昭島プロジェクト計画概要」について住民の声を聴く場を設けてください。

2月10日から12日にかけて貴社による「GLP 昭島プロジェクト計画概要」の説明会が開かれ、開発計画の概要が説明されました。参加した住民から、景観・交通問題・騒音・樹木・緑・生き物など多岐にわたり多くの疑問や不安・要望が出されました。特にGLP株式会社に対しても説明会ではなく、「住民の声を聴いてほしい。そういう場を作ってほしい」との要望が多く参加者から出され、貴社も「検討する」と回答しています。今回の計画は、市民にとっても将来の住環境が大きく変わる問題です。住民置き去りの一方的な計画の推進にならないように早急に住民の声を丁寧に聞いていただきたいと思います。以下要望いたします。

要望項目

- 1 日本GLP株式会社は、住民の声を聴く場を早急に設けてください。

名前	住所

昭島巨大物流センターを考える会

呼びかけ人 共同代表 大竹 雄 二(昭島市美堀町1-10-3)
長谷川 博 之(昭島市朝日町4-16-1)

昭島市長 白井伸介様

「GLP 昭島プロジェクト計画概要」について直接、住民の声を聞く場を設けてください

2月10日から12日にかけて「GLP 昭島プロジェクト計画概要」の説明会が開かれ、開発計画の概要が明らかになりました。参加した住民から景観・交通問題・騒音・樹木や緑・生き物の環境や住民の生活環境について多岐にわたり、多くの疑問・不安・要望が出されました。さらに、市や GLP に対しても、「説明会ではなく、住民の声を聴いてほしい」と強く要望する声が出されました。しかし、市は、「企業に対し、(中略)、市民の皆様の意見を尊重した計画を検討するよう働きかけていきます。」(令和4年度市政運営の基本方針)と市民の声を直接聞く方針は今のところ示してはいません。しかし、この開発計画は隣接している地域住民だけでなく市民にとっても将来的に住環境が大きく変わる問題です。昭島市が掲げる「水と緑が育むふるさと昭島」の実現や「環境との共生を」目指し、「2030年カーボンハーフ(2000年比で50%削減)を進めるうえでも大きな影響を与えることになります。住民の声を直接聞きながら街づくりを進めていくことが必要ではないでしょうか。以下のことを要望します。

要望項目

市は、「GLP 昭島プロジェクト計画概要」について、直接住民の声を聞く場を設けてください。

名 前	住 所

昭島巨大物流センターを考える会

呼びかけ人 共同代表 大竹 雄二 (昭島市美堀町 1-10-3)
長谷川 博之 (昭島市朝日町 4-16-1)